

5 新神戸駅から神戸空港へのアクセス強化

■令和2年3月12日 予算特別委員会(総括質疑)にて質問、要望しました。

河内より質問 新神戸駅から神戸空港までのアクセス強化についての取り組みは？
発着枠の拡大や、運航時間の1時間延長等により、神戸空港は今後さらなる需要の増加が見込まれる。空港へのアクセス強化のために新神戸駅への延伸も含めたポートライナーの輸送力強化は早急に対応すべき重要な課題となっているが、どのように取り組むのか？

久元市長からの回答

(バスによる輸送力の強化)
●1月から、JR神戸駅と中央市民病院を結ぶ無料バスの運行を開始
●4月から、朝夕のピーク時に三宮や神戸駅とポートアイランドを結ぶ路線バスを計20便程度増便
●新神戸-三宮-神戸空港間の路線バス[KOBE SORA BUS]については朝のピーク時に加え、昼間も含めて現状の倍以上に増便がされる予定

他、生田川右岸線の機能強化など、道路環境の改善にも取り組んでいきたい。神戸空港へのアクセス強化については、商工会議所からも地下鉄を含む新たな鉄軌道の整備など、将来を見据えた大胆な強化策の検討に関する要望をいただいている。空港需要が増加した場合の交通ネットワークのあり方について、幅広く検討していきたい。

河内より質問 ポートアイランドの活性化をバネにして神戸空港に繋がる鉄軌道を再整備できないか？
街開きから40年が経過する中、ポートアイランドが発展し続けるためには、民間業者と連携した住宅開発等の『住環境整備の推進による島内人口の増加』が必要ではないでしょうか。また、島内人口が増えることで、新神戸駅から神戸空港までのアクセス強化についても十分な需要が見込まれ、民間企業が参入しやすくなると思いますがいかがでしょうか。

油井副市長からの回答

ポートアイランド地区が発展し続けるためには、『まちづくり』において民間投資を呼び込むことが重要と認識しています。特に、住宅用地開発等により人口増加を図っていくためには、公共用地の再編などにより、リノベーション的な手法の導入や、エリアによっては住宅建設を可能とするような『まちづくり』の方針の変更が必要ではないかと考えているところですが、いずれの場合も簡単な取り組みではないと思っています。ただ、社会経済状況や神戸空港を取り巻く状況の変化、さらには地域のニーズ等をしっかり見きわめながら、現段階からさまざまな可能性について、柔軟に検討してまいりたいと考えているところです。

河内より要望 ポーアイ周辺の土地の再開発をするだけで活力を生むと思っております。手を入れていかないと『古い未来都市』になっていくんじゃないかと危惧しております。港島学園は全盛期のころから比べたら大幅に生徒数が少なくなっており、マンションをもっと建てても十分受け入れられるキャパがあると思います。ぜひ、人口をふやす方針で、見直して考えていただきたい。

6 その他の要望

■令和2年3月12日 予算特別委員会(総括質疑)にて質問・要望

東須磨小学校における教員間のハラスメント事案
神戸市教育委員会の長田教育長に質問させていただきました。河南ただかず市政報告(2020年特別号)で報告しております。(お手元に無い場合は、河南ただかずホームページをご覧ください)

MICE 施設の再整備について

大阪市ではIR構想と一体的に日本最大規模の新たな複合*MICEの施設の整備を検討しているが、神戸市は基本構想計画から7年が経過した現在も進展がございません。他都市に取り残されることのないよう、スピード感を持って再整備を進めてもらいたい。また、構想から年月が経っているので、現状も加味して良いものを検討いただきたい。

*MICE…国際会議、展示会、研修などビジネスイベントの総称

神出山田自転車道のさらなる活用

西区神出町と北区山田町の田園地帯を東西に結ぶ神出山田自転車道は、供用開始から約30年が経過し、老朽化が激しいことから、昨年から路面補修や休憩施設の改修と大規模なリニューアルを施しています。BE KOBEのモニュメントもできると聞いていますので、例えばレンタサイクルやパーベキューが楽しめる機能を整備するなど、民間の力も借りて、さらなる地域活性化につながる仕掛けづくりを期待したい。

私道の街灯設置助成

私道に設置する街灯の増設などは地域団体に委ねられているため、地域間で明るさに偏在が生じることを危惧している。私道への街灯設置費用について、助成制度の要件を緩和する取り組みをさらに検討していただきたい。

トピックス

阪急春日野道駅のバリアフリー化が実現へ！

① 駅西側にエレベーター 直結改札口の設置 ② 可動式ホーム柵の設置

地域の皆様が待ち望み、そして、河南(かわなみ)も神戸市に強く要望していたバリアフリー化がいよいよ動き出します！

国・県・市・事業者がそれぞれ1/3:1/6:1/6:1/3負担して設置されます。(総事業費17億円) 工期は令和2~4年です。完成までもう少しお待ちください。

神戸市議員

かわなみ

“わかりやすい!”をモットーに神戸市政に関わるトピックをお伝えします!

2020年春号

河南ただかずの市政報告

1967年(昭和42年)1月17日生まれ(震災の日)
生田中・神戸高・早稲田大学卒業後、丸紅に入社し、フランス・スウェーデン・セネガル・ガーナに駐在。元・日産スウェーデン社長補佐。家具インテリア業を経て、神戸市議員 現在3期目。神戸市監査委員、保護司。

自民党

かわなみ 神戸市議員の河南ただかずです。令和2年の予算審議に関して、予算特別委員会で交通局への質疑、そして、自由民主党神戸市議員団を代表して、総括質疑を行いましたのでご報告致します。

contents

新型コロナウイルス関連

- 1 医療関係者および市民への情報発信
- 2 神戸における事業者への支援は?
- 3 学校園の休校に伴う状況について

4 市バス事業について

5 新神戸駅から神戸空港へのアクセス強化

6 MICE施設の再整備について

7 神出山田自転車道のさらなる活用

8 私道の街灯設置助成について

かわなみ 河南の視点
神戸市の予算ってどのように決まるの?

トピックス
阪急春日野道駅のバリアフリー計画

1 新型コロナウイルス関連 医療関係者および市民への情報発信

■令和2年3月12日 予算特別委員会(総括質疑)にて質問、要望しました。

河内より質問 医療関係者への情報発信
医療用マスクや消毒用アルコール等の供給見通しや、実際に感染者を確認した際の対処方法について情報が少なく、現場の医師が不安を抱えている。医師会などの医療機関や関係者と密に連携するとともに、十分な情報発信を行うべきでは?

- ◎マスク、アルコールに関しては、きちんと議論ができていますか?
- ◎患者の情報公開、PPE等の不足について

患者さんの住所(区)、そして受診した医療機関の情報を医師会等に連絡すべきとの要望がある。さらに、PPE(パーソナル・プロテクティブ・エクイップメント、個人防護具一式)の確保・供給についてはどうか?

久元市長からの回答

国の対応が基本であると考えており、自治体としてとり得る対応は限られる。神戸市としては、保有しているマスクの一部については既に医療機関等に配布済みで、国における対応を待ちながら、自治体として何が出来るのか、対応を模索していきたい。

寺崎副市長からの回答

患者様が受診された医療機関などについては、適切にその情報を当該医療機関にはお知らせするという措置をしていますが、その医療機関はどこであるか?何区であるか?といった情報は、感染拡大防止と患者の個人情報保護の観点から総合的に勘案し現在のような公表状況、医療機関名について、または神戸市内のどの区か?については公表しない取り扱いとしている。プライバシーの保護、感染拡大防止、市民への適切な情報提供、これらのバランスの中でしっかりと対応してまいりたいと思っております。医師会にも状況をご説明したいと考えております。PPEについては、先ほどのマスクと同様です。入手困難な状況が続いており、私も以前から確保の要望があることは承知しています。国のマスクや消毒液等の供給見通しについて、しっかりと把握し、医師会とも情報連携を深めてまいりたい。

河内より要望 風通しのよい情報共有としっかりとした装備を
医師・歯科医師等、医師本人をしっかりと守るべき防具等が備わっていないと、医師・看護師等の罹患のリスクが高まると思います。まずは装備をしっかりと、関係医療機関・団体と緊密に情報連携をとって、必要な機関に届くように努力いただきたい。医療産業都市を標榜する神戸であるからこそ、地域医療の体制で不備が露見すると大きな不満につながる。コロナ対策というのは、野球でいえば『空振り』はいいんですけども、『見送り三振』にはならないように、しっかりと対応いただきたい。

河内より質問

市民への情報発信
市民に対し『正しい情報を遅滞なく適切に発信』し、『不安軽減や風評被害防止に努めること』は健康危機管理において非常に重要であり、市長の強いリーダーシップのもと、さらなる情報発信を行っていかないと考えますが、今後の対応と見解は?

久元市長からの回答

原則としてPCR検査による陽性確認後、直ちに患者調査に着手し、保健所による積極的疫学調査がある程度終わった段階で、できるだけ早期に正確な情報を公表してきているところです。ただし、陽性者の勤務先が医療機関、保育所、学校園、市役所窓口など、感染拡大などの懸念が大きく、施設の閉鎖などの措置を緊急に講じる必要があると考えられる場合には緊急事態とし、陽性確認後、勤務先と協議の上、企業名、施設名を含め、速やかに公表し、必要な措置を講じることとしております。

河内より要望 「知る権利」の考え方や「プライバシー保護」の考え方のせめぎ合いだと思いますが、できる限り速やかにきちんとした情報を提供していただきたい。



2 新型コロナウイルス関連 ■令和2年3月12日 予算特別委員会(総括質疑)にて質問、要望しました。

神戸における事業者への支援は？

河南より質問 市内の中小企業や飲食店が大きな打撃を受けております。国において実質的に無利子・無担保で融資を受けられる特別な制度を創設すると表明されたところですが、神戸においても現行の融資制度を見直し、事業者に寄り添って要件を緩和するなど経済支援に全力で取り組むべきと考えますが、見解は？

久元市長からの回答 県・市協調で経営円滑化貸付を強化し、売上高などの減少の比較期間を1カ月へ短縮するとともに、貸付利率の引き下げ、資金使途の拡大など内容を強化。県・市協調の融資制度におきましても、借換等貸付の充実などさらなる強化を図っており、国や県・市の支援制度が有効に活用されるように十分な周知徹底を図ってまいります。

河南より質問 例えば固定資産税の納入猶予等、神戸市独自で税制上の措置を講じるべきではないか？

岡口副市長からの回答 既に徴収猶予、並びに換価の猶予制度を用意しています。猶予期間につきましては、原則として1年以内、やむを得ず完納とならない場合にはさらに1年を限度とはなりますが、延長も可能となるものです。事業者の状況によりまして、延滞につきましても一定免除、また場合によっては全額免除ということがございます。各個別事業者の財産の状況によりまして、制度としては可能になっています。個別の事情に沿って対応していきたいと考えています。

河南より要望 中小企業、個人商店がこの難局を乗り切るには、キャッシュフローがものすごく大切。例えば国においては、預かり消費税を一時期プールできないものかな？市においては、固定資産税等の徴収猶予の件は事業者にとっては有益ではないかな？等と思う次第です。また、治安の悪化も心配です。資金繰りの支援はもちろん、街の安全・安心を守る施策もあわせてお願いできればと思います。

トピックス 3月12日の総括質疑で質疑しました「納税の猶予」に関して、神戸市より「市税の納付の猶予制度」について発表がありました。※神戸市のホームページにも掲載あり

《相談先》 神戸市行財政局税務部収税課
神戸市長田区二葉町5丁目1番32号 新長田合同庁舎5階
Tel .078-647-9475 (直通) 8:45~17:30 ※土日祝除く

3 新型コロナウイルス関連 ■令和2年3月12日 予算特別委員会(総括質疑)にて質問、要望しました。

学校園の休校に伴う状況について

河南より質問 休校による学校の影響をどのように捉え、生徒・児童の状況をどのように把握しているのか、学校園の再開時期も含めて見解は？

長田教育長からの回答 2020.3.12現在の回答

● 学童保育等との連携のもとで、学校園において児童・生徒を受け入れ、見守りを行っている。
● 家庭で見守りを行っている児童・生徒等に対し、担任等が児童・生徒の様子や状況把握に努めている。特に配慮を要する児童・生徒に対しては、家庭訪問や電話連絡等で、より確実に状況確認をするように努めている。
● 臨時休業により学習に遅れが生じることのないように、各学校園では自宅学習としてドリルや学習ワークを配付したり、またインターネットを介して家庭でも学習可能な学習支援ツールの活用を進めている。
● 学校園の再開時期については、引き続き国の動きや方針を十分注視し、また関係部局とも情報交換をしながら、市内の患者発生状況等も十分踏まえて慎重に判断していきたい。

(卒業式について)
● 何としても卒業式をやってやりたい、という気持ちで今回方針を決めさせていただいた。ただ、感染が拡大しているという中、防止策を講じる必要があると考えている。例えば式の時間は可能な限り短い時間で、30分を標準とすること、大規模な学校については45分を限度として実施するようといったこと。
● 保護者の参加につきましては、今の状況を鑑みますと屋内においてはお控えいただくを得ない。
● 在校生の参加と送辞については、残念ながら取りやめで定めている。小学校の場合の送辞はしない、ただ、中学校については、在校生の送辞は1名のみ、代表のみで行う等、何とか無事に卒業式はやり終えるようにしっかりと取り組んでまいりたい。

かわなみ河南の視点!

神戸市の予算ってどうやって決まるの？

神戸市から予算案が発表されます。議会では、その内容が適切であるかどうか審議するのに予算特別委員会というものを形成して3つの分科会に分かれて議案を審議をします。(河南(かわなみ)は、今回、交通局の審議を担当致しました) 予算特別委員会での質疑は、通常は市長は出席せず、主に局長をトップとする局員で対応されます。その議論での疑問や不明な点を、市長以下が出席する最終日に各会派から総括質疑を行います。(河南(かわなみ)は、今回、会派を代表し総括質疑を行いました) それを受けて、各会派から予算案に対する意見表明を出します。それを基に、議会としての意見決定を行います。その後、本会議で議決を行い、予算として承認されます。予算の審議は、その年度の神戸市の予算の使い方を議論するものですので、大変重要な議会となります。

河南ただかず
久元市長

▲令和2年(2020年)3月12日の総括質疑
市民の皆様の暮らしがより良くなるように、神戸の街がより発展するように神戸市の予算の使い方をチェックするのが市会議員の役割の一つです。チェック力を高め、質の高い質疑をするために、河南(かわなみ)は勉強・情報収集に日々励んでいます。

神戸市の役割
神戸市
↓ 予算の提案
議会
● 代表質疑
● 予算特別委員会を形成し審査(3つの分科会に分かれて議案を審議)
▶ 今回、河南(かわなみ)は交通局へ質疑
● 総括質疑
▶ 今回、河南(かわなみ)は会派代表にて総括質疑を行いました
● 会派等の意見表明
● 議会の意見表明(議会意見の集約)
議決・成立
↓ 神戸市
↓ 予算の執行

4 ■令和2年3月2日 予算特別委員会(分科会)にて交通局に質問、要望しました。

市バス事業について

2019年4月に三宮で痛ましい市バスによる事故がありました。その中で、神戸市は、民間のバス会社で管理職をなさっていた児玉健さんを昨年11月に局長に次ぐ、局次長で迎え入れました。柔軟な発想を取り入れ経営改革・サービス改善を図ることが期待されています。

河南より質問

市バスのサービス向上についての課題は？(接遇、運転技術、利用サービス)

児玉交通局次長からの回答

- 接客に関するご意見は非常に多い。コミュニケーション不足、言葉足らずということが多かろうと思います。
- 交通従事員である前に、交通局の職員であり、公務員であり、よき社会人であるという話を行ってまいりました。お客様への接遇、安全、安心、快適な運転操作というのは、特別なことではなくプロとして当たり前に行うべきであることを粘り強く示してまいりたい。
- 『お客様』という概念をしっかり市バスの中に浸透させたいと思います。お客さんとか、お客とかという言葉ではなくて、『お客様』という言葉をしっかり浸透させてまいりたい。
- 自動車運転士ハンドブックに、接客・接遇に関する記述はあるものの、ごく限られた表現になっている。もう少し具体的にしたいようなものをマニュアル化して実践していくことに取り組んでいきたい。

河南より要望 児玉次長にぜひ活躍していただきたい。現状は、まだかけ離れている、まだ浸透していない。児玉次長だけが旗を振っても、みんながついてこなければ絵に描いた餅に終わってしまう。職員の運転士の皆様と『変えていかなくちやいけないよ!』とベクトルを合わせていく作業に、ぜひ取り組んでいただきたい。

河南より質問 直営部門の評価

神戸市のバス運行は、神戸市『直営』と『民間の受託運営』の2つのパターンで運行されています。受託業者は運行・サービスの評価を行っており、現在『直営』は評価されていません。直営部門の評価はどのように？

内藤交通局自動車部長からの回答 直営部門でも今年度から試験的に始めている。今後は、評価委員会で議論いただきながら、受託事業者と同じ評価項目でサービス水準を比較検討していくことを、今後検討していきたい。

河南より質問 市バス路線の見直し

『経営が悪いからやめよう』というのではなく、市民の足を守るという観点と、経営の観点を両立した路線の見直しを検討すべきと考えますが？

岸田交通局長からの回答 現在、企画調整局で、携帯端末から得られる人の位置情報データを活用して、バスの利用者だけではなく、人の移動需要を把握をし、バス路線が適切に設定されているかどうかといったことの検証も進めている。路線の新設やルートの変更も含めて、より多くのお客様の移動ニーズに合った路線となるような検討も行っていきたい。

河南より質問 交通事業基金からの繰り入れと土地売却収入

<交通事業基金>交通事業の健全な運営に資することを目的に設置されたもので、整備、企業債の償還、その他必要な経費に充てることができる。平成30年度末において約28億円。令和2年度予算では、交通事業基金からの資金投入を行う予定はないが、別利益として土地売却収入が計上されています。形を変えた資金投入で、資金不足の悪化を食い止めている状況に変わりはありません。今後の財政運営は？

岸田交通局長からの回答 サービス提供の水準、サービス向上策、そして健全な財政運営実現のための経営改善策など、幅広く議論を進めた上で、それでもなお自動車事業会計に対して資金投入が必要であると判断される場合について、その必要性、妥当性などを十分に議論し、適切な資金投入の方法について検討していきたい。

河南より質問 職員給与に関する抜本的な経営改善策

経営実態を反映した勤勉手当、期末手当を支給すべきであるという点に関しては、さらなる見直しを行うべきと考える。見解は？

中村交通局副局長からの回答 健全な経営を維持していくためにも、乗客増、収入増対策と経費削減の両面から取り組む必要があるものと考えている。特に、人件費に関しまして、今まで以上に総人件費の削減に向けた取り組みを進めてまいりたい。

河南より質問 車両更新コストの抜本的な経営改善の検討

車両の使用年数が12年から18年となり、平成25年度以降、車両の減価償却費が低減し、資金悪化の抑制に非常に大きな効果があったことは認めるが、車両は古くなり、いつまでも使い続けるわけにはいきません。車両更新についてどう考えるか？

内藤交通局自動車部長からの回答 安心・安全輸送を最優先に考えながらも、新車車両価格の抑制、あるいは修理費用の低減に努めながら、効率的な車両更新を進めていきたい。

河南より要望

バスの路線は、交通局だけの問題ではなく、「どのような“まちづくり”にするのか」という根本的な戦略の1つだ。他の部署や区役所など、横断的に知見を集めて、戦略を持ち、中長期的なビジョンを持って、対内的にも、対外的にも説明をお願いしたい。